



消防出初式

1月9日、消防出初式が市民会館で開催されました。今年も新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため、式典や市中パレードは中止し、表彰式のみ開催されました。各部門での表彰者は次のとおりです(敬称略)。

【日本消防協会会長表彰】

勤続章＝上園信一(金山・分団長)、川野紀文(桜山・分団長)

【鹿児島県知事表彰】

勤続章40年＝土屋孝一(団本部・団長)

勤続章10年＝白澤正明(中央・班長)、立石卓矢(中央)、板敷忠助(立神)、駒水大作(立神)、神谷章(別府南)、福元孝一(別府北)、山崎隆広(元立神・班長)

【鹿児島県消防協会総裁表彰】

功績章＝中原博和(別府北・副分団長)、森尚資(中央・班長)、籠原守(桜山)、沖園久志(金山)、大園宗敏(金山)、大園和寛(金山)

精績章＝西之原拓二(別府南・副分団長)、田中大誠(立神・部長)、俵積田孝一(別府南・班長)、眞茅昌俊(別府北・班長)、宮路真洋(立神)、前野昌明(桜山)、山之内辰郎(金山)

山)、桑原康広(別府南)、山崎洋輔(別府南)

【鹿児島県消防協会川辺支部長表彰】

勤続章15年＝西之原拓二(別府南・副分団長)、田中大誠(立神・部長)、俵積田孝一(別府南・班長)、眞茅昌俊(別府北・班長)、宮路真洋(立神)、前野昌明(桜山)、山之内辰郎(金山)、桑原康広(別府南)、山崎洋輔(別府南)

優良分団＝別府北分団

【市長表彰】

優良事業所表彰＝薩摩酒造株式会社

勤続章10年＝白澤正明(中央・班長)、立石卓矢(中央)、板敷忠助(立神)、駒水大作(立神)、神谷章(別府南)、福元孝一(別府北)

優良分団＝別府北分団

無火災分団＝別府南分団、別府北分団

【団長表彰】

優良団員＝板敷和代(団本部)、神門貴洋(中央)、永迫昌之(木原)、大塚健太(立神・班長)、天達俊郎(桜山)、大園豊和(金山)、桑原和志(別府南)、眞茅昌俊(別府北・班長)

【枕崎市消防後援会連絡協議会会長表彰】

功績章＝鷲山輝秀(元枕崎市消防団金山分団長)



カツオの初セリ

鯨節の原料となる冷凍カツオの初セリが1月4日の早朝、枕崎漁港で行われました。セリが始まると、会場では威勢のいいかけ声とともに、入札札が飛び交っていました。



十日蛭子祭

1年の豊漁と航海の安全を祈願する十日蛭子祭が1月10日、台場公園にある蛭子神社で行われました。色とりどりの奉納旗が立つ中、多くの漁業関係者が出席し、厳かな雰囲気の中で神事が行われました。

火の神太鼓保存会 初打ち会

1月1日、枕崎火の神太鼓保存会による初打ち会が火之神公園で行われました。この初打ち会は平成9年から行われており、例年、初日の出の時間に合わせて行われていますが、昨年に引き続き今年も新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため、開催時間を遅らせて行われました。



【火之神公園から望む初日の出】

今年は天候に恵まれ、多くの人たちが火之神公園を訪れました。初日の出が現れると訪れた人たちから歓声が上がリ、記念写真を撮る姿が見られました。

新春行事

2022 Photo Snap



鬼火焚き

地域社会の安寧と無病息災、そして一日も早いコロナ収束を願い、1月9日、田布川集落で鬼火焚きが実施されました。

「コロナ収束」と書かれたやぐらに火がつけられると、訪れた人たちは高々と燃え上がる炎にそれぞれの願いを込めました。

「火の神乙女太鼓 爽」の演奏や「枕崎舞炎鯉」のよさこいが披露されたほか、サプライズの打ち上げ花火もありました。

